

ハンドボール

No. 45

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合番号	8
------	---

年月日	2018 年 9 月 14 日 (金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公式記録用紙

A	山梨県										京都府										B
都道府県 福井県		市町村 福井市				会場 福井市体育館						回戦 2回戦									
前半		A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B						
7mT得点/総数		A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B		7mT得点/総数						
		0/0		1	2	3				1	2	3	0/0								
				29:47																	

No.	山梨県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	京都府	G	W	2'	2"	D	DR
1	平賀 大輝							1	藤坂 隼也						
2	渥美 匠矢							2	木下 翔太	2					
3	小田切 アンドレア							3	竹原 響						
4	多田 健人	1						4	伊藤 篤博	7					
5	深澤 健太							5	岩崎 虎太郎		1				
6	古屋 律	2						6	山根 万知	6					
7	植松 彬	3						7	大麻 航暉	7	1				
8	高村 優翔	4						8	木村 道人	5					
9	丸山 瑞生	2	1					9	八田 将吾	3		1			
10	石川 航陽	6						10	福田 敦大	2					
11	楠 辰吉							11	福田 紘也	2					
12	大森 秀磨							12	荒田 隼弥						
役員A	市瀬 祐樹							役員A	佐久間 良幸						
役員B	八田 政史							役員B	黒田 美代子						
役員C	八田 政久							役員C	伊藤 正						
役員D								役員D	篠崎 来未						

A	チーム役員A署名										B
特記事項											

レフェリー	前田 英二	鍋島 圭太		
TD	中浦 悟	松田 颯藏		
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. 44

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / 14 (金)			試合番号	◎
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	◎少年
	◎B	福井市体育館	性別	◎男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	◎二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
山梨県			京都府		
得点合計	小計		小計	得点合計	
18	6	前半	16	34	
	12	後半	18		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

大会2日目、少年男子2回戦。山梨県対京都府は、京都府④伊藤の先取で始まった。その後も得点し、2対0で京都府がリードする。追いつきたい山梨県は果敢に攻めるも、京都府の高い1-2-3DFに苦戦する。逆に京都府は相手のミス誘い、速攻から⑥山根、⑨八田、⑧木村が連取し、5対0とする。負けじと山梨は、間を割るスピードプレーで相手のファウルを誘い、京都府⑤岩寄に警告がでると、山梨県⑧高村が得点し、1点を返す。京都府は、セットOFでボールを回し、ポストを活かしたプレーで得点を重ね、8対1とする。点差を縮めたい山梨県は、前半16分、サウスポー⑩石川が1対1で相手DFに体制を崩されながらも得点し、京都府⑨八田が退場となる。しかし数的有利な2分間は活かすことができず、10対2と点差を縮められない。それでも山梨県は、⑥古屋のサイドシュート、⑨丸山のポストシュートなど得点を決め、立て直しを図るが、京都府は落ち着いてポストやカットイン、ミドルシュートなどで得点し、⑥山根のポストシュートで16対6とし、京都府が前半をリードで折り返す。

後半、京都④伊藤のミドルシュートで得点するも、すぐに山梨⑥古屋のシュートが決まり、お互い譲らない。その後も、京都府は果敢にゴールを狙うが、山梨県⑫大森のナイスセーブから⑦植松が速攻で得点し、勢いをつける。お互いに足が動き、守りが固くなったことにより、オーバーステップなどのミスが続く。激しい攻防が続く、後半16分京都府⑦大麻の速攻の得点で22対10となった。なんとか巻き返したい山梨県だが、相手の高いDFにミスが続く、連続失点を許してしまう。そのまま勢いに乗った京都府が、34対18で快勝し、準決勝に駒を進めた。

記載者氏名

園谷 朋恵

送信日時

9月 14日 (金)

送信者署名